

# TOTO

## トイレ用すり(はね上げタイプ)床固定タイプ

EWC772型  
EWCS772型  
EWC774型  
EWCS774型

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

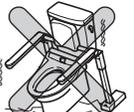
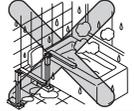
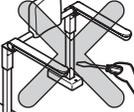
### 1 安全上の注意 (安全のために必ずお守りください)

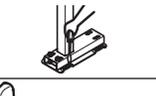
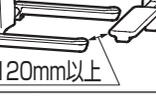
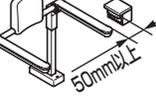
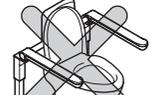
取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

- この説明書では商品を安全に正しく取り付けただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

表示	意味
 <b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負うことが想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

	○は、してはいけない「禁止」内容です。 左図は、「分解禁止」を示します。
	●は、必ず実行していただく「強制」内容です。 左図は、「必ず実行」を示します。

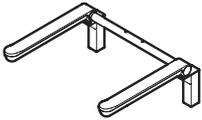
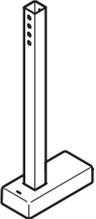
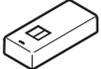
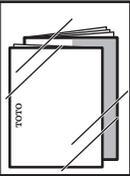
警告	
	<p>床に腐食や、ガタツキがある場合は取り付けない 便器が床から外れて水漏れの原因になります。また、商品が破損したり、転倒してけがをするおそれがあります。</p> 
	<p>屋外や、浴室などの水のかかる場所に取り付け ないさび、変形、変色などにより商品の機能を損ない、けがをするおそれがあります。</p> 
	<p>公園トイレなど管理の行き届かない場所へは設置 しない商品の異常に気づかず、商品の破損や脱落により転倒し、けがをするおそれがあります。</p>  <p>公園など</p>
	<p>修理技術者以外の方は絶対に分解したり、修理・ 改造は行わない 商品の破損や脱落により転倒し、けがをするおそれ があります。</p> 

警告	
	<p>取り付け完了後、商品にガタツキがないことを確認する 商品にガタツキがあると、商品が外れたり、壁が壊れたり して使用される方が転倒し、けがをする原因になります。</p>  <p>ガタツキなし!</p>
	<p>取付床の下地は木床の場合、12mm厚以上の構造用合板(JAS規格品)、コン クリート床の場合、圧縮強度210kgf/cm<sup>2</sup>以上のコンクリート床を使用する 商品が外れてけがをするおそれがあります。</p>  <p>12mm以上</p>
	<p>付属の本体取付木ねじでしっかりと床に固定する 商品が外れてけがをするおそれがあります。</p> 
	<p>前方ボードとトイレ用すり(はね上げタイプ)を取り 付けるときは、商品間のすき間を120mm以上あける 身体の一部(首など)を挟まれてけがをするおそれがあります。</p>  <p>120mm以上</p>
	<p>壁や紙巻器などの器具とのすき間は「50mm」以上あける すき間が狭いと、アームレストをはね上げたときに 手などが挟まれてけがをするおそれがあります。</p>  <p>50mm以上</p>
	<p>背もたれ付のトイレ用すり(はね上げタイプ)を使用 する場合には、便座は「便ふたなし品」を使用する 便ふたを付けたままで使用されると便ふたが破損し、 けがをするおそれがあります。</p> 

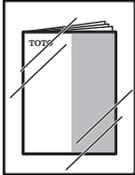
注意	
	<p>取り付け前に、固定位置の床下に給水管がない ことを確認する 給水管に穴をあけ、水漏れするおそれがあります。</p>  <p>給水管</p>

## 2 部品の確認

〈トイレ用手すり(はね上げタイプ) : EWC772、EWC774〉

名称	入り数	組み込み品	
		名称	入り数
本体 	1	背もたれホールキャップ ※本体にはめてあります 	4
脚 	2	ホルダー ※脚の上部にはめてあります 	2
		固定板 ※ホルダーにはめてあります 	2
		六角穴付きボルト(M10) ※脚の上部に固定しています 	4
		平座金(φ10)※EWC772の場合 ※脚の上部に固定しています 	4
		取付座金※EWC774の場合 ※脚の上部に固定しています 	4
		床カバー 	2
		プレート ※脚に仮固定してあります 	2
		六角ナット(M8) ※プレートを脚に固定しています 	4
		平座金(φ8) ※プレートを脚に固定しています 	4
袋 	1	木ねじ(φ5) 	16
		施工説明書 (本説明書) 	1
		取扱説明書 (保証書付き) 	1
		使用方法ラベル 	1

〈背もたれ(オプション品 : EWCP770)〉

名称	入り数	入り品	
名称	入り数	名称	入り数
背もたれ 	1		
袋 	1	背もたれスペーサー 	4
		キャップナット 	2
		取扱説明書 (保証書付き) 	1

〈必要工具〉

工具名称	電動ドライバー	六角棒レンチ (6mm)	スパナ (13mm)	ドリル(φ3) 下穴用
工具イラスト				

コンクリート下地に取り付ける場合

コンクリート下地に取り付ける場合は、以下の部品と工具が別途必要になります。

〈必要部品〉

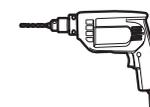
樹脂プラグ(EW 59019) 1セット



(入り数 : 8本)

〈必要工具〉

振動ドリル

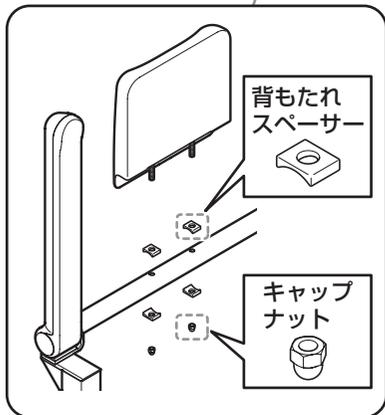
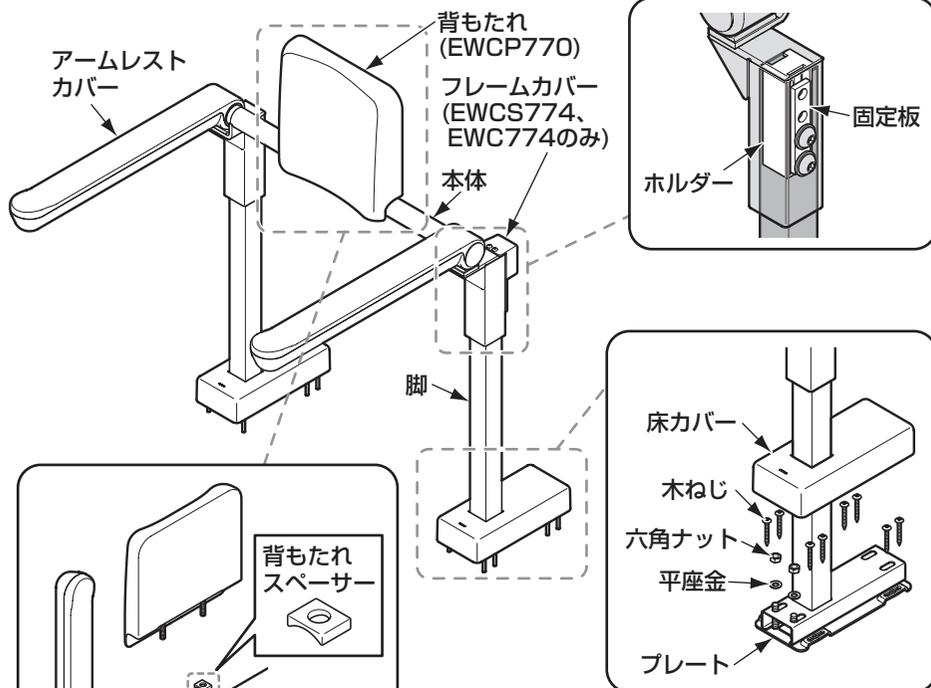


ドリル(φ8)

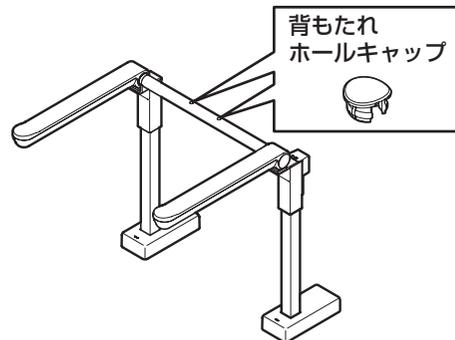


### 3 各部のなまえ

<背もたれ付(EWCS772、EWCS774)>



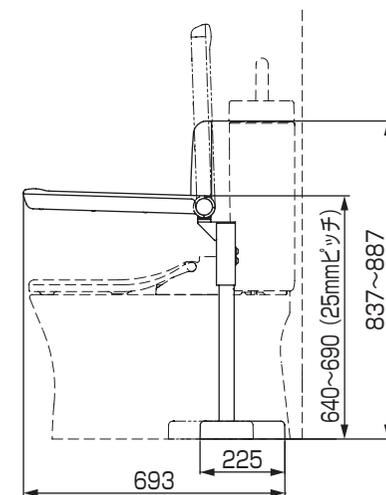
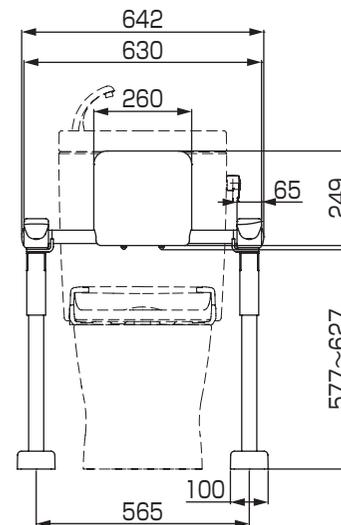
<背もたれなし(EWC772、EWC774)>



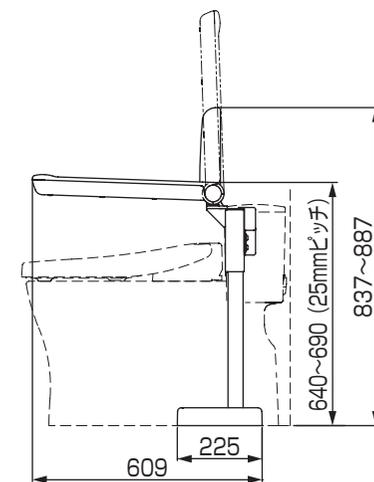
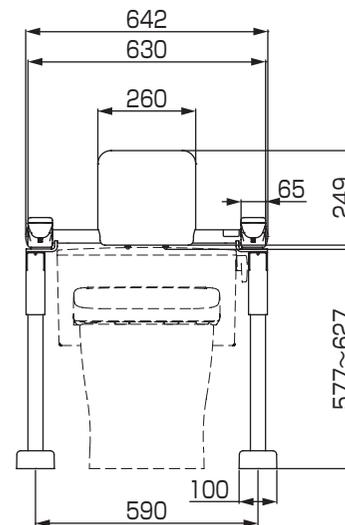
### 4 完成図

<EWCS772>

(単位：mm)



<EWCS774>



# 5

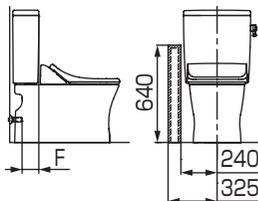
## 取り付けにあたっての確認項目

### 1 止水栓位置の確認

(単位: mm)

トイレ用手すり(はね上げタイプ)の取付位置(斜線部)に止水栓など障害になるものがないこと。  
 トイレ用手すり(はね上げタイプ)の取付位置の床下(40mm)に給水管がないこと。  
 止水栓および給水管の位置が斜線部の場合、止水栓の位置をずらす。またはトイレ用手すり(はね上げタイプ)をずらす(便器中心とトイレ用手すり(はね上げタイプ)中心がずれる)必要があります。

#### 壁給水の場合

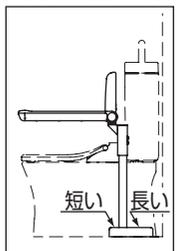


F寸法110mm以上: 設置可能。  
 F寸法110mm未満: 止水栓の位置が斜線部にないこと。

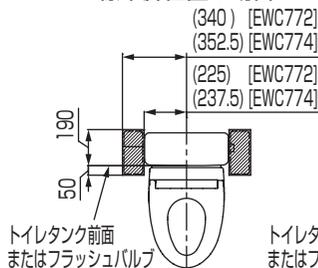
#### 床給水の場合

<トイレタンクから10mm手前にセットする場合>  
 <ロータンク式、フラッシュバルブ式便器の場合>

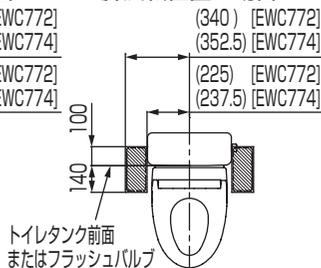
#### 標準脚位置の場合



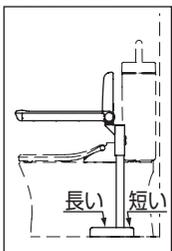
#### 標準脚位置の場合



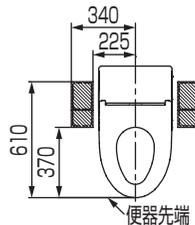
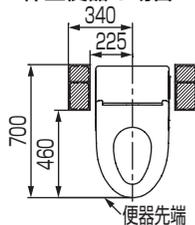
#### 脚反転位置の場合



#### 脚反転位置の場合



#### <一体型便器の場合>



### ⚠ 注意



必ず実行

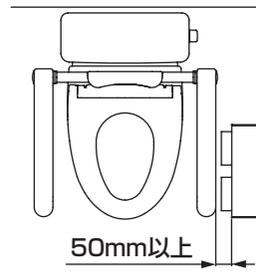
取り付ける前に、固定位置の床下に給水管がないことを確認する  
 給水管に穴をあけ、水漏れするおそれがあります。



### 2 周辺器具との必要なすき間

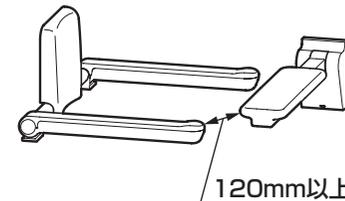
- 壁や紙巻器などの器具とアームレスト横のすき間は「50mm」以上あけてください。すき間が狭いと、アームレストをはね上げたときに手などを挟んでけがをする原因になります。  
 ※すき間が50mm以上確保できない場合は、紙巻器などの器具をアームレストの可動範囲からずらして設置しておいてください。
- 前方ボードを組み合わせる場合は、トイレ用手すり(はね上げタイプ)と前方ボードの空間(図参照)を120mm以上確保してください。身体の一部(首など)を挟まれてけがをするおそれがあります。

#### 紙巻器、手すりなど



50mm以上のすき間が確保できない場合は、アームレスト可動範囲からずらして設置

#### 前方ボード

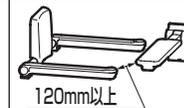


### ⚠ 警告



必ず実行

前方ボードとトイレ用手すり(はね上げタイプ)を取り付けるときは、商品間のすき間を120mm以上あける身体の一部(首など)を挟まれてけがをするおそれがあります。  
 紙巻器などの器具とのすき間は「50mm」以上あけるすき間が狭いと、アームレストをはね上げたときに手などが挟まれてけがをするおそれがあります。



### 3 パブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式にEWCS774・EWC774をセットする場合

洗浄レバーが使用しづらくなるため、必ずオート/リモコン便器洗浄機能が使えるセットを選定ください。

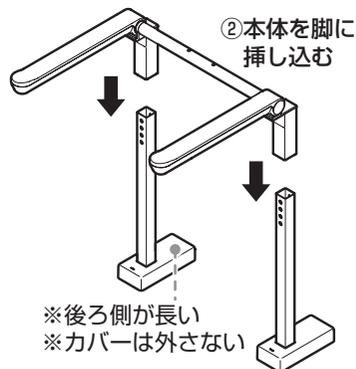
# 6-1

## 商品の取り付け

便器、タンクの施工が完了したあとにトイレ用すり(はね上げタイプ)の取り付けを行ってください。タンクや洗浄レバーと干渉するおそれがあります。

### 1 仮組み

- 脚の上部に固定している六角穴付きボルト・平座金(左右各2カ所)を取り外します。
- 「本体」を「脚」に差し込みます。  
※「脚」の床固定部は後ろ側が長くなる向きに差し込みます。  
※カバーは外さずに脚を差し込みます。
- 下表を参考に便器・便座にあわせて高さ調整し、商品背面の「本体」と「脚」のねじ穴をあわせ付属の平座金・六角穴付きボルトでしっかりと固定します。  
(推奨締付トルク20N・m)



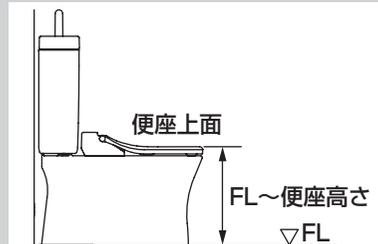
<締め付けの目安>

棒レンチの短い方を持って回し、固定ねじが止まったところより、さらに1/4回転程度締め込んでください。

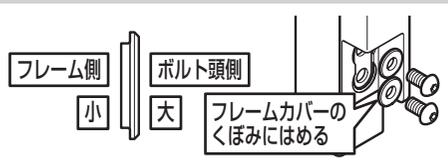
### ポイント

- アームレストの高さは25mmピッチの3段階で調整可能です。次の表を目安にし、ご使用者のご意向により決定してください。

FL~便座高さ	高さ調整
380~420	一番下
420~450	中央
450~480	一番上



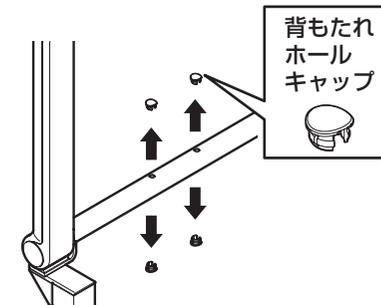
- EWC774、EWCS774の場合は座金の向きに注意してください。



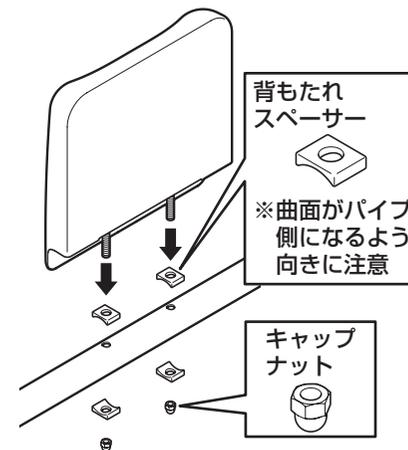
### 2 背もたれの取り付け

「背もたれ(オプション品)」をご購入の場合は、「背もたれ」を取り付けます。

- ①「背もたれホールキャップ」を取り外します。(上下4カ所)  
※外しづらいときは、マイナスドライバーを切り欠きに差し込んで外してください。マイナスドライバー使用時には塗装面に傷がつかないようにご注意ください。



- ②「本体」のパイプに「背もたれスペーサー」を上下4カ所に当てて「背もたれ」を差し込みます。  
パイプの下から「キャップナット」でしっかりと締め付け、固定します。  
(推奨締付トルク10N・m)  
※スペーサーの向きに注意ください。  
曲面側をパイプにあわせて取り付けてください。



<締め付けの目安>

指でキャップナットを回し、キャップナットが止まったところより、さらに半回転程度締め込んでください。

### 3 設置位置の確認

次の条件をもとに設置位置を確認します。

#### 【条件1】

「本体」と「大便器のタンクやフラッシュバルブなど」とのすき間は10mm以上あけてください。

#### 【条件2】

《背もたれ付きの場合》

便座が自立することを確認してください。

自立しない場合は「本体」の位置を後ろに下げてください。

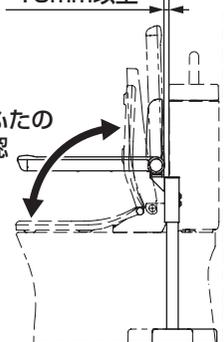
《背もたれなしの場合》

便ふたが自立することを確認してください。

自立しない場合は「本体」の位置を後ろに下げてください。

【条件1】  
10mm以上

【条件2】  
便座や便ふたの  
自立を確認



### ポイント

●位置調整の際は、アームレストをはね上げた状態で行うと商品が自立しやすく位置調整がしやすいです。

●「条件1」と「条件2」を満たしたうえで、商品の使いやすさについては、右図の位置を目安に、ご使用者のご意向により決定してください。

《設置位置の目安》

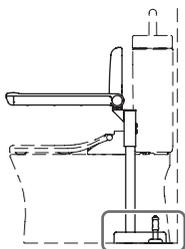
アームレスト先端と便器先端をあわせる

アームレスト先端と  
便器先端をあわせる

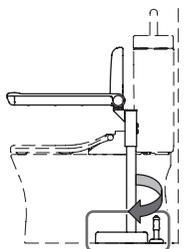


### 脚(床固定部)が壁や給水栓と干渉する場合

床固定部が「壁」や「給水栓」と干渉し「本体」を後ろに下げられない場合は、「脚」の向きを反転させたり、取付位置をずらすなどして設定ください。



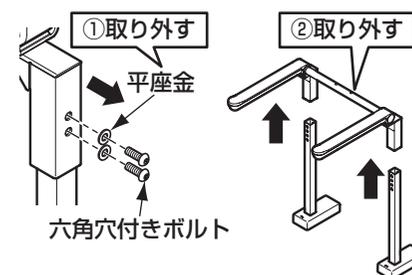
床固定部が給水栓や壁と干渉



床固定部を反転することで干渉を回避

### 脚の反転方法

- ①「本体」と「脚」を固定している六角穴付きボルト、平座金を外します。
- ②「本体」を「脚」から外します。



- ③「脚」と「プレート」を固定している六角ナットを外し、「脚」と「プレート」を分離します。



- ④「脚」を前後反転させ、再度「プレート」に「脚」を差し込み、平座金・ナットで締め付けてしっかりと固定します。(推奨締め付トルク10N・m)

※プレートが手前にくるように固定してください。

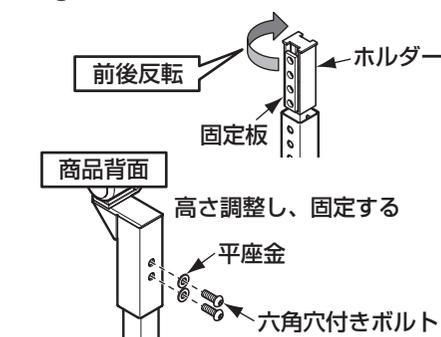
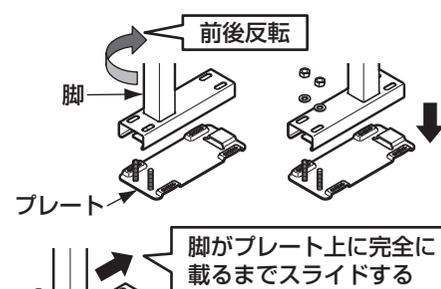
※「脚」が「プレート」に完全に載るまでしっかりと奥まで差し込んでください。

- ⑤「ホルダー」を「固定板」ごと取り外し、前後反転して差し込みなおします。

- ⑥「本体」を「脚」に差し込み、平座金・六角穴付きボルトでしっかりと固定します。(推奨締め付トルク20N・m)

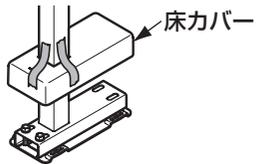
※床カバーが脚についていることを確認してください。

＜締め付けの目安＞  
棒レンチの短い方を持って回し、固定ねじが止まったところより、さらに1/4回転程度締め込んでください。



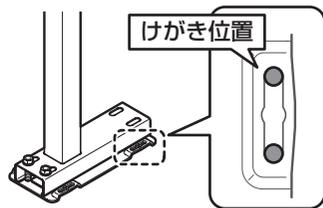
#### 4 けがき、下穴

- ①設置位置が確定したら、ねじの位置をけがき  
ます。  
※床カバーを上げて、落ちないように養生テープ  
などでフレームに固定すると、けがき、固定  
がしやすくなります。



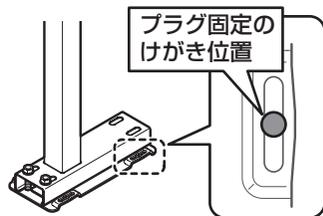
##### 木下地：木ねじ固定の場合

商品に同梱の木ねじ16本で固定します。  
「プレート」にあいている長穴の端部を目安  
に計16カ所けがきます。



##### コンクリート下地：木ねじ+樹脂プラグ固定の場合

商品に同梱の木ねじ8本と樹脂プラグ（別売品  
EW59019）で固定します。  
（商品に同梱の木ねじは16本ですがそのうち  
8本を使います。）  
「プレート」にあいている長穴の中央部（径の  
大きい部分）に計8カ所けがきます。



- ②けがいた位置に下穴をあけます。  
木ねじ固定の場合……下穴径：φ3mm  
樹脂プラグの場合……下穴径：φ8mm、深さ：50mm

### ⚠ 注意



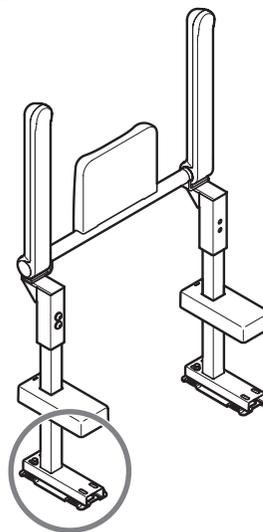
必ず実行

取り付ける前に、固定位置の床下に給水管がないことを確  
認する

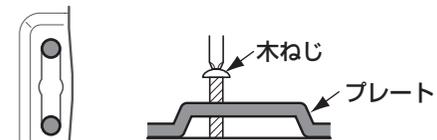
給水管に穴をあけ、水漏れするおそれがあります。

#### 5-1 床への固定

脚のプレートを床にしっかりと  
固定します。

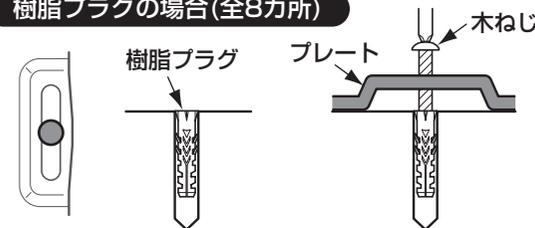


##### 木ねじ固定の場合(全16カ所)



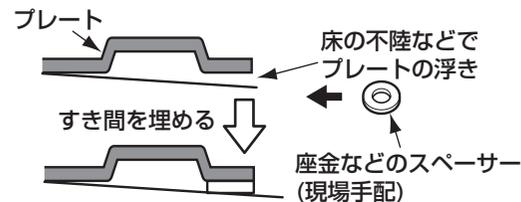
同梱の木ねじを使い、しっかりと締め  
付けてください。

##### 樹脂プラグの場合(全8カ所)



- 樹脂プラグを下穴  
に入れてください。
- 同梱の木ねじを  
しっかりと締め付  
けてください。

床の不陸などでプレートの4隅が設置しない場合は、  
座金などですき間を埋めてください。



### ⚠ 警告



必ず実行

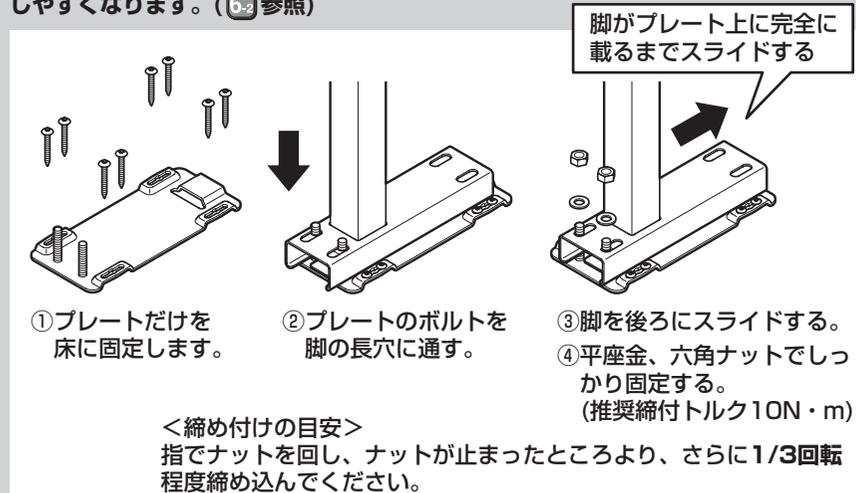
付属の本体取付木ねじでしっかりと床に固定する  
商品が外れてけがをするおそれがあります。

取付床の下地は木床の場合、12mm厚以上の構造用合板(JAS規格品)、コン  
クリート床の場合、圧縮強度210kgf/cm<sup>2</sup>以上のコンクリート床を使用する  
商品が外れてけがをするおそれがあります。

## 5-2 床への固定 (つづき)

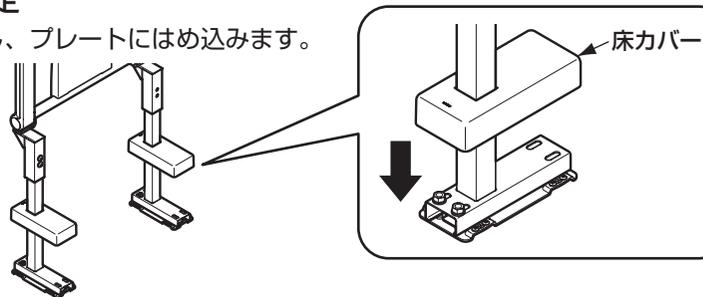
## スペースが狭く締め付けが難しい場合

トイレのスペースが狭く、「脚」が邪魔になり、ねじの締め付け作業が難しい場合は、一度プレートを取り外し、プレートだけを固定し、その後本体を取り付けると施工がしやすくなります。(6-2 参照)



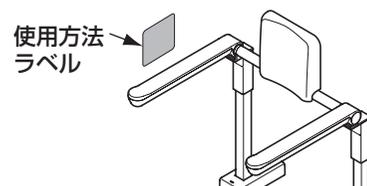
## 6 床カバーの固定

床カバーを降ろし、プレートにはめ込みます。



## 7 使用方法ラベルの貼り付け

使用方法ラベルを目立つ位置に貼る。



## 点検項目

取り付けが完了したあと、次の項目を確認してください。

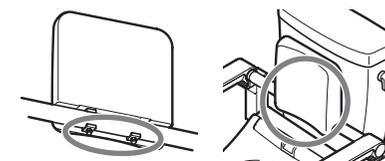
アームレストのガタツキはありませんか？

アームレストにガタツキがある場合は、次のねじがしっかりと締められているか、確認してください。



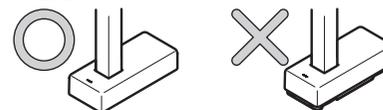
背もたれのガタツキはありませんか？(背もたれ付(EWCS772)の場合)

背もたれにガタツキがある場合は、ナットをしっかりと締めてください。



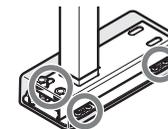
床カバーはしっかりとハマっていますか？

カバーがしっかりとハマっていない場合は、6-2を参照に脚をプレートの奥まで差し込んでください。



床固定部はナット固定が前方にきていますか？

脚を反転して取り付けただけの場合でも必ずナット側が手前に来るようにしてください。



洗浄レバーは回転できますか？

洗浄レバーが回転できるようにトイレ用手すり(はね上げタイプ)の位置をずらしてください。



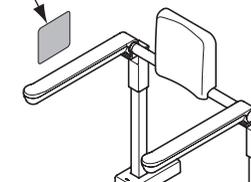
止水栓の開閉はできますか？

止水栓の開閉ができるよう、トイレ用手すり(はね上げタイプ)の位置をずらしてください。



使用方法ラベルは目立つ位置に貼っていますか？

使用方法ラベル



※同梱の取扱説明書などは、必ずお客様にお渡しください。